

Affiliated with the International Association
THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO HACHIOJI
Chartered October 30, 1994



〒 193-0913
東京都八王子市北野台 2-10-4
久保田 貞視 TEL : 0426-36-3317
FAX: 0426-36-3317
E-mail : sskubota21@y4.dion.ne.jp

2015 年 5月

第239号

The Service Club of The YMCA

東京八王子 ワイズメンズクラブ

会長 久保田 貞視
副会長 長谷川 あや子 望月 隆珉
書記 茂木 稔
会計 小口 多津子
林外会長 眞野 みつ子
担当主事 鳩山 徹郎
ブリテン 山本 英次・茂木 稔
大久保 清
直前会長 並木 信一

国際会長主題 Isaac Palathinkal (インド) 「言葉より行動を」
スローガン: "DO it Now" 「今すぐやろう!」
アジア地域会長主題 岡野泰和 (大阪土佐堀) 「未来を始めよう、今すぐ!」
スローガン: 「ひとつのアジア、世界はひとつ」
東日本区理事主題 田中博之 (東京): 「誇りと喜びを持って」
"With Pride and Pleasure"
あずさ部部長主題 望月勉 (富士五湖) 「スピードを持って前に進もう」
クラブ会長主題 久保田貞視 (八王子) 「足下を固めて飛びたとう」

5月例会プログラム 大阪・八王子 DBC合同例会

日時: 5月16日 (土曜日) 終日 DBC大阪
場所: 嵯峨野散策と合同例会 「花のいえ」
八王子参加者: 橋本、多河、福田、大久保メ、中塚、茂木、小口、長谷川、久保田、久保田メ
大阪参加者: 入江保夫様、入江政江様、宇都宮垂穂様、神田尚人様、澄川菊代様、則武秀尚様、林恵美子様、古家淳様、吉田晴津子様、石橋英樹様、川上良太様、丸尾欽造様、工藤義正様、小島英恵様、本庄由希子様
新横浜発8:25→京都着11:13 嵯峨野散策後「花のいえ」
合同例会 16:00~17:00 会議室にて
会食 19:00~20:30 「ふようの間」会席料理
懇親会 21:00~ 広い部屋に集合
日時: 5月17日 (日曜日) 終日 DBC大阪
早天礼拝 7:00~7:30 大塚川川原
トロッコ列車 保津川下り 10:07~11:00
湯豆腐「嵯峨野」 13:00~
京都発15:33→新横浜17:52

巻頭言

次年度に向けて

次期会長 長谷川 あや子

次期クラブ会長・部役員研修会が終わるとその時から次年度の準備が始まります。次期理事の方針を聞き、その方針に沿って、部は、クラブはどう進めていったらよいだろうか考えます。渡辺次期東日本区理事の方針の冊子を改めて読んでみました。「世のため、人のために働く人を世の中に送り出すワイズの目的をもう一度思い起こしましょう。今、東日本区は様々な課題に直面しています。これらの課題を乗り越えるためにワイズの原点に立ち返り、未来に向けて新たなステップを踏み出しましょう。」

YMCA サポートの強化、会員増強、部の強化・活性化など永遠のテーマの面もありますが、特に部の強化という方針では部事業主査の活動を強化し、区事業主任一部事業主査一

先月の例会ポイント (4月)		BF ポイント	
在籍	20名	切手 (国内・海外)	100g
メン	15名	累計	275g
メイキャップ	0名	現金	0円
出席率	75%	累計	0円
メネット	4名	スマイル	16,795円
ゲスト	8名	累計	15,077円
ビジター	0名	オークション	22,300円
		累計	73,450円

(聖句)

「さて、あなたがたは、キリストと共に復活させられたのですから、上にあるものを求めなさい。そこでは、キリストが神の右の座に着いておられます上にあるものに心を留め、地上のものに心を引かれぬようにしなさい。あなたがたは死んだのであって、あなたがたの命は、キリストと共に神の内に隠されているのです。あなたがたの命であるキリストが現れるとき、あなたがたも、キリストと共に栄光に包まれて現れるでしょう。」
(コロサイ人への手紙3章1節から4節)

クラブ事業委員長とのコミュニケーションを強化していただきたいとあります。今まで部事業主査とクラブ事業委員長が直接コミュニケーションをとるということはなかったかもしれませんが、今後様々な呼びかけがあろうかと思えます。各種献金についても「部」に送ることになりますので、まず献金について今までよりいっそうクラブ内での確認が必要になります。

八王子クラブの役員の体制、班編成、年間予定表については3月中にお願いし、4月第二例会で承認して頂きました。一人一役とはいかず何役も担って頂いたり、重い役を続けて担って頂いたり、いろいろ無理をお願いしましたが改めてご協力をお願い申し上げます。報告や協議事項については今までと同じように第二例会で諮り、決定を要することは第一例会でということになりますが、役員だけでなく全員で情報を共有し分かち合っていきたい、わからない事、疑問に思う事は丁寧に話し合い、そして決まったことには快く協力していきたいと思えます。私自身、一人で考えているとつい独りよがりになってしまいますが、皆さまとご相談しながらよりよいクラブ運営のために微力を尽くしたいと思えます。

黒須さんのお話と台湾と私

小口多津子

4月例会において卓話者の八王子市元市長、黒須隆一様から「八王子と国際化」と題してのお話を伺いました。八王子市において12年間の市長をされた後、NPO法人八王子・台湾友好交流協会を立ち上げられて、先日の2月8日には、八王子市において台湾高雄市のユースオーケストラを招聘にご協力頂き、八王子市内中学校合同吹奏楽団との交流事業を成功させました。それは私たちクラブの20周年記念事業の一つでもありました。

お話で、黒須さんの台湾、特に高雄市への熱い思いをお聞きし、その中で常に強調されていたのが、台湾の親日感情の強さでした。「一度、行って見て下さい、台湾の人の親日感情に触れたら一生忘れられません」と熱心に台湾の歴史から今の事情までを語られました。

私は高雄市で生まれ、5歳の時の終戦の引揚者ですが、別段、父から台湾のそれほど詳しい話を聞いた覚えもなく、普通にアジアの一つの国というだけの意識でした。

6年前、東京八王子クラブがIBCを高雄港ワイズメンズクラブと締結することでメンバーと訪問して、それこそ引揚げ後の初めての訪問でした。そのことは一度、クラブのブリテンにも書きましたが、そこのクラブのチャーターメンバーで、台湾理事も務められた、トム・チャン（張 弘）さんと話をしている、何と高雄市で父の勤務した台湾製糖という会社で、トムさんの祖父と私の父が一緒だったことが判った時は驚きでした。IBCでその高雄の郊外にある台湾製糖の工場跡を案内して頂きました。今は「台湾糖業博

物館」になっていて鉄さびた工場やサトウキビ畑へのトラック、私の住んでいた社宅、よく遊んだ神社などがきれいに残されていました。記憶がよみがえり胸が一杯、感無量とはこういうことを言うのだと思いました。

黒須さんのお話をお聞きしてから台湾の詳しい書物を見つけました。蔡焜燦（さい こん さん）著、「台湾人と日本精神」小学館文庫です。読みやすく著者の親日家の温かい視線に感動しました。日清戦争によって、台湾を日本の統治（明治28年）に納めた経緯、ヨーロッパのような植民地政策ではなく、台湾独自に国を納めさせる方法を決めた、当時の日本政府の統治行政機関の動きが、台湾を作り上げていったという歴史を知りました。当時の日本政府の重鎮である、児玉源太郎と共に赴任した後藤新平。台湾の広大な地にインフラ整備に着手、医学博士だった後藤新平は、続いて衛生管理と医療に力を入れ、世界有数だった伝染病の根源地を消し、鉄道が出来て、産業の基盤になった最初が製糖業でした。この時に後藤の推薦で総督府技師に立ったのが、新渡戸稲造で、台湾の製糖業に全力を注いだとされています。統治から10年で台湾は内地（日本）からの経済援助を必要としない自給地となったと書いてあります。台湾を作り上げたこのような歴史が、今の台湾の人々の下地にあって、そのことがどこよりも強い親日感情を代々受け継いできたのではないかと思います。

明治42年生まれのお父様が台湾を始めて渡ったのは、台北帝国大学に入るためでした。よくぞ、その年齢で一人で海を渡ったものだと思います。



今度、6月13日の例会卓話は、「新渡戸稲造と台湾」森本晴生氏（東京むかで）です！！

ウエルネス 五日市深沢の里へ

茂木 稔

今回のウエルネスは天候の関係で3度目にやっと実施となりましたが、今度は健康の問題で二人が急遽不参加となり、参加者はたったの5人となってしまいました。

天候は暖かな晴れとなり、五日市駅に着くと直ぐにタクシーに乗り2.5キロほど山間の潺々亭(せんせんて)という名の個人の山野草庭園に立ち寄りました。そこには黄色の鮮やかなリュウキンカの花が出迎えてくれ、その主人の入谷さんが案内してくれました。日本桜草が2種類地植えで沢山咲いています。しかし他の山草は花の季節になっておらず、少し寂しい庭でした。百合の花が地面から1メートルくらいの太い切り株の中に植えてありましたが、地面の百合は猪が出てきて球根を皆食べてしまうとのことでした。珍しい節分草の花は3月始めに咲きますが今は花が終わって楓の木の下に葉を茂らせています。

家の裏山の斜面を登ってゆくと、そこには蟬梅の木が50本くらいと、花桃の木が丁度咲き終える状態と同じ数くらい植えてあり蟬梅の頃には甘い香りに包まれるのでしょうか。そこを見てより上の集落へ1キロ歩いて行きますと、今回の主目的の旧深沢家の今も残る門と蔵を見て回りました。ここが「五日市憲法法案」が発見された土蔵であり、3月例会の卓話の千葉卓三郎の遺した文書の発見現場でした。その旧宅の敷地は広く、敷地内の山際の杉の大木の下には深沢家代々の墓があり、その中に権八深沢と読める明治21年の建立の卓三郎と一緒に憲法法案を作成した方の名前もありました。

近くの東屋のある公園で皆でお弁当を食べてから、今度はゆっくりと下りの道を歩いて、途中で西洋石楠花の山肌に綺麗に咲いている所を過ぎ、昔の石を組み上げて作った馬の水のみ場をみて3.5キロを歩いて五日市駅に出ました。今度はそこからタクシーで近くの明治時代の建物の個人住宅である立派なコーヒーハウス「小机邸」に立ち寄り、ゆったりと1時間もお茶を楽しんで3時半には電車に乗り皆4時過ぎ頃には家に帰りました。

(参加者) 中塚・多河・茂木・茂木メト・多河友人



「お世話になりました！諏訪治邦さん」

中塚辰生

諏訪さんが、「東山荘」より、「わくわくビレッジ・館長」に、転任して来られ、5年、4月1日付けで、東京YMCAに帰任となり、勤務先が山中湖センター、野尻湖、妙高高原ロッジの3カ所の統括となられ、3月31日迄、「わくわくビレッジ館長」として勤務され、4月1日より、山中湖センターをメインに、野尻湖、妙高高原ロッジ、3カ所の統括として、転任されました。諏訪さんは、昨年後半、わくわくビレッジが京王電鉄と共に、東京都との契約終了に伴い、引き続き再契約を目指し、膨大な資料の作成並びに、東京都のヒアリング等を精力的に熟された結果、見事に、今後10年間の再契約を締結され、わくわくビレッジの最重要課題を成就されました。

本件を花道に、今般3月31日を以って、わくわくビレッジ館長を退任されました。

4月1日より、山中湖センター、野尻湖、妙高高原ロッジ、3カ所を統括する立場になられ、更なるご活躍を期待されています。

東京八王子ワイズメンズクラブのメンバーとして、例会にも、わくわくビレッジの勤務後に、駆け付け、例会途中からでも、出席下さいました。

特に、本年3月14日(土)に開催した、当クラブ最大行事であります、『地雷・クラスター爆弾廃絶のために並びに、東日本大震災復興支援のために、の第17回チャリティコンサート』に於いて、司会の大役を若いメンバーと一緒に、司会者育成を兼ねて、務めてくださいました。

諏訪さんには、八王子クラブメンバー一同、並びに、中大学Y・ひつじぐもメンバー一同も、『大変お世話になりました！』

心より、感謝とお礼を申し上げます。



チャリティーコンサートの諏訪さんと松本さん



台灣聯青

年度主題：加強擴展參與台灣聯青

Theme: Reinforce to Extend and Participate Taiwan Y'sdom NO. 3

日本東京八王子與台灣高雄青少年音樂交流

港都社 張 弘

2015年2月8日高雄市港都國際聯青社與IBC東京八王子國際聯青社，共同邀請高雄市立新興高級中學國中部音樂班學生所組成的高雄市青少年交響樂團，在東京八王子市 Icho Hall 公演。

當我在2013年提出構想，並向IBC東京八王子國際聯青社CP Mr. SAM Kubota報告，希望高雄市港都國際聯青社能夠透過國際兄弟社，幫忙促進姊妹市文化藝術交流，CP Mr. SAM Kubota認為實在很有意義，立刻獲得東京八王子國際聯青社同意並發出邀請函。音樂交流會當天，台北駐日經濟文化代表處沈代表斯淳特別致贈花籃祝賀，並派政務部張部長淑玲蒞臨參加，八王子與台灣友好交流協會也致贈花籃祝賀，另外PIP Mr. Hirotooshi Fujii, RD Mr. Hiroyuki Tanaka等多位國際聯青社社友都來參加，可說真的是冠蓋雲集。

音樂交流會由八王子市石森孝志市長致詞開場，隨後由高雄市港都國際聯青社張桂華社友以流利的日語立讀高雄市陳菊市長致謝函，當天的演出也在電視台播放。

在演奏會後，東京八王子國際聯青社特別安排中日青少年交流聯誼，彼此交換禮物，留下聯絡方式，實在很有意義，2015年2月8日晚上，NPO八王子和台灣友好交流協會與東京八王子國際聯青社，共同舉辦高雄市青少年交響樂團歡迎懇親會，高雄市青少年交響樂團特別製作紀念品，贈送NPO八王子和台灣友好交流協會黑須隆一理事長，八王子市學園都市文化交流財團大熊誠理事長，東京八王子國際聯青社久保田貞視 (Mr. SAM Kubota) 會長，感謝他們贊助這次活動。

這次的日本東京八王子與台灣高雄青少年音樂交流，我非常感動，因為高雄市港都國際聯青社能夠透過國際兄弟社東京八王子國際聯青社，幫忙促進姊妹市文化藝術交流，相信參加交流的青少年已經留下國際聯青社深刻的印象。



YMCA便り

YMCA 西東京センター 所長 鳩山 徹郎

4月になり、西東京センターのある国立の大学通りは桜で埋め尽くされ、駅からの景色も一年で一番綺麗な季節を迎えました。新たな門出を祝うかのように、また新たな一年を応援するかのように一時だけ咲き誇る桜。毎年のいつもの光景ですが、日本の素晴らしさを改めて感じるものです。

3月に実施いたしましたプログラムも、おかげ様で大きな怪我などなく、無事に終了することが出来ました。スキーというスポーツを利用した子どもたちの成長を願い、1月から準備をしまっていました。大学生を中心とするボランティアリーダーたちが大いに活躍してくれました。リーダーによっては、4月1日から社会人として社会に羽ばたく直前、リーダー活動の集大成となるキャンプでした。喜怒哀楽、様々な感情とともに、かけがえのない豊かな時間を過ごしてくれたことでしょう。リーダーたちのことを心から誇りに思います。中高生を対象としたキャンプでは、高校3年生が卒業を迎えました。メンバーによっては幼児からのキャンプ参加、最後のキャンプを終えました。涙ながらに今までのYMCAでの思い出を語る彼らは少し寂しそうで、しかし晴れやかであり、彼らから出る言葉は誠の言葉であり、その中で語られた内容は後輩たちに対するエールであり、周りのたくさんの人たちに対する感謝でした。リーダーの卒業もメンバーの卒業も、私たちにとっては息子や娘の卒業のように寂しく、嬉しい出来事でした。

4月から新年度。西東京センターは2年間、当コミュニティーセンターにて勤務いたしました篠寄健一氏が、江東区にごさいますグランチャ東雲に異動することとなりました。お支えいただき、育てていただきましたこと、感謝申し上げます。新採用になりますが、廣瀬匠氏を迎えることとなりました。ご紹介する場面もあるかと思しますので、またお支えをいただければと存じます。2015年度も、よろしく願います。(4月と同じです)

中大・学Y便り

新入生と新3年生

ハン・イクヒョン

あつと言う間に1年が過ぎ、私は今年3年生になりました。そして新入生たちも入学し、私たちひつじぐもも新入生との新たな出会いを期待しながら新歓をやっています。自分が新入生に勧誘するのは初めてなので少し緊張や心配もしましたが、以外と新入生に自分たちの活動の説明をしたり、雑談したりしながら楽しみました。中にも熱意を持って色々な活動に参加したいと言ってくれる新入生もいて嬉しかったです。

ブースに来てくれる新入生たちを見ながら入学した時と去年の自分の事も思い出しました。私が新入生だった時も、去年復学して再び大学に戻って来た時も、知り合いは誰もいなく、新しい生活や人間関係に対する不安を持っていましたが、一方ではその新しい生活にワクワクしていました。まさに2回も新入生になっている気分でした。多分今新入生たちも昔の私と同じ気分ではないかと思います。少し時間が経つとサークルやクラスなどで友だち、先輩たちと出会い、皆自分なりの大学生活を楽しむでしょう。私もひつじぐもも入って優しい仲間と先輩たちに出会う事ができてとても楽しく過ごしています。これから入ってくる新入生も私たちと早く仲よくなり、入って良かったと思えるようにしてあげたいです。どんな新入生が入ってくるのかとても期待しています。

そして新3年生になった私もこれからもっと頑張らなければならないと思うようになりました。去年3年生だった先輩たちは皆就職活動で忙しい日々を送っています。私も1年後はそうなるのでしょうか。1年は本当に早く過ぎるものだと感じました。来年後悔しないように、3年生の時は勉学に励むのはもちろん、色々な事にチャレンジし、趣味活動や旅もたくさんしながら今年を楽しむつもりです。あの時何でやらなかったらどうか、あの時はこうすべきだったのとか、後で後悔しないように充実した日々を送るように頑張ります!

(お 話)

ローマ教皇は4月5日復活祭のメッセージの中でご紹介の聖句を引きながら、「イエスはその死と復活をもって、すべての人に命と幸福の道を示してください。その道とは、自分を低くする、謙遜です。これが栄光に導く道です。ただ自分を低くすることによってのみ、『上にあるもの』、すなわち神の方に行くことができるのです。高慢は「上から下」を見下ろし、謙遜は「下から上」を見上げます」

「復活の主は、暴力や戦争を生み出す傲慢に陥ることなく、赦しと平和の謙遜な勇気を持つ恵みを願います。云々と語ったそうです。西欧ではクリスマスは休暇をとって旅行に出かけたりするのですが、復活祭の時は皆まじめに教会に出かけるそうです。

ともあれ、今の教皇の率直な発言と行動は際立っている感じがします。神の使者としての代表的役割に心から期待したいものです。しかし、単刀直入な意見はとかく誤解されやすいものです。建設的に受け止められて行ってほしいものです。

仲田達男

報 告

- ◇ 4月11日 第一例会
八王子北野事務所 大会議室 18:00~20:15
卓話 「八王子と国際化」
黒須隆一氏 (前八王子市長)
 - ・ 5月9日 (土) 第3回あずさ部甲府常磐町評議会
13:00より 後、甲府クラブ創立65周年記念例会
参加予定者 久保田・長谷川・小口・茂木・山本
 - ・ 次期クラブ役員について 長谷川
 - ・ 5月16 (土)・17 (日) DBC例会
嵯峨野 出席予定者 大久保メット・小口・中塚
長谷川・福田・多河・久保田・橋本・茂木 10名
 - ・ 中大ひつじぐも新入生歓迎会 (草刈り)
草刈10:00より、BBC12:00 15:00解散
集合時間9:30 高尾バス9:00乗車
 - ・ 5月23日 (土) 在京ワイズクラブ会長会
東京東陽町センター 出席 長谷川・久保田・鳩山
 - ・ 6月6日・7日 東日本区大会 参加予定4名
 - ・ 6月13日 (土) 6月第一例会 卓話
「新渡戸稲造と台湾」森本晴生氏
 - ・ 7月31日~8月2日 アジア大会 京都
参加者 久保田 小口
- 例会参加者:長谷川、小口、酢屋、山本、並木、並木メット
辻、茂木、望月、久保田、久保田メット、橋本、福田、
多河、大久保、大久保メット、
中大学Y:渋谷・佐藤・井上・ハン・イクヒョン
小林・牧野 ゲスト:黒須、綿引
- ◇ 4月25日第二例会
 - ・ 来期班編成確認 長谷川 原案どおり
 - ・ 9月例会卓話 多摩武蔵野クラブ 宮内友弥氏
仮題 「モンゴルウランバートルクラブの話」
 - ・ 5月30日 (土) 中大新入生感慨会 高尾バス9:00
 - ・ 東山荘100周年寄付事業 3,000円以上寄付希望
 - ・ 6月16日 (金) 芸術祭お手伝い 小口・酢屋
 - ・ 6月6日 (土)・7日 (日) 東日本区大会
参加予定者 4名
 - ・ 16年在京クラブ新年会当会担当
桜美林大学多摩アカデミーヒルズにて検討
久保田実行委員長決定
 - ・ チャリティーコンサート 中大学Yとの関係検討
 - ・ チャリティーコンサート会場予約の件
 - ・ 6月第一例会 席の並べ方新規実施
- 参加者:久保田・小口・長谷川・酢屋・山本・茂木・橋本
中塚・辻・福井・多河・並木・鳩山

ボランティア活動

- * 老人デイサービスセンター 鑑水*
- 【報告】
4月21日 (火) ペーパーフラワー 14:00~15:00
参加者:赤羽・石井・色川・昆・下重・多河・多河・
山中・茂木

【予定】

5月26日 (火) ペーパーフラワー 14:00~15:00

BF報告

4月切手	国内:100g	累計:250g
	外国:0g	累計:5g
4月プルタブ	0g	累計:260g

2015年・5月のDBC合同例会

交流担当 多河敏子

今年は大阪セントラルクラブさんが担当でお世話になります。
八王子クラブは京都の嵯峨野に向かいます。切符も購入済み
で何かレンレン気分になりますね。

そんな気分なので間違えては困りますので、改めて日時を明
記します。

◎5月16日 (土)

往:(前1両目に乗車八王子発7:39分→新横浜着8:25分
(弁当購入)

新横浜発:8:52分(ひかり505号)→京都着11:13分
京都駅でJR乗り換え。中央口又はホームで大阪セントラル
クラブの方々と合流。

JR嵯峨野線に乗り換え→嵯峨嵐山駅下車(荷物を預ける)
12:30分から

①健脚組 3時間位徒歩

②ゆったり組 嵯峨野散策(人力車あり)

16:00花のいえ チェックイン

17:00合同例会・食事・歓談会

◎5月17日 (日)

早天礼拝 7:00~7:30 大堰川川原

トロッコ列車 保津川下り 10:07~11:00

湯豆腐「嵯峨野」 13:00~

復:京都発15:33分(ひかり526号に乗車)→新横浜着
17:52分

購入した切符を忘れずにお持ちください。

参加者:久保田会長・大久保(重)・久保田(佐)・小口・
多河・中塚・橋本、長谷川・福田・茂木(計10名)の皆さんです。

○健脚組に入るかゆったり組に入るかは、体調に合わせて無
理のないようお決めください。楽しい2日間となりますよう。

今月の誕生日

5月 7日 望月 隆珉

5月 8日 松本 大樹